

6月号

田原交流センターだより

令和4年6月15日
磐田市三ヶ野1045-3
田原交流センター
☎ 35-4269 全戸配布

交流センター周辺の草刈りなどの奉仕作業 ありがとうございました

5月22日(日) 田原地域づくり協議会の役員や有志の皆さんで、明ヶ島花壇や交流センター周辺及び西貝塚明ヶ島線(通学路)などの草刈りを中心に行いました。

コロナ禍の中ではありましたが、人との間隔をとりながら各々感染予防対策をしていただき、約50名の皆さんが参加し、少し汗ばむ気候で、水分を補給しながら、約一時間の作業でしたが、集中して取り組んでいただきました。お疲れ様でした。

本当にありがとうございました。



自転車マナー指導強化キャンペーン



5月20日(金)、朝7時30分から8時5分頃まで、明ヶ島原の司ゴム前の信号交差点で副自治会長と地区長やセンター職員が中高校生を対象に、自転車のマナー向上を目的としたキャンペーンとあいさつ運動を実施しました。少し横に広がる場面もありましたが、マナーを守って登校して行きました。



田原小学校 運動会開催



《スローガン》 全力・挑戦田原っ子 絆を深めて 輝けみんなの運動会

5月28日(土)、田原小学校の運動会が開催されました。汗ばむほどの天候に恵まれ、子どもたちの笑顔いっぱい、元気いっぱいの田原っ子の「運動会」です。

今年の「運動会」は、新型コロナウイルスは収束していませんが、競技に出場する子どもはマスクを外し、競技に出場しない子どもや先生方、テントの中などの保護者はマスクを着けての応援となりました。

子どもたちは、各競技にスローガン通り、全力で挑戦していました。



花と緑あふれる田原地区



英語名は「水の器」です：^{うつわ}アジサイ

<https://www.instagram.com/taharakoryu/>

田原交流センター

Instagram

こちら↓

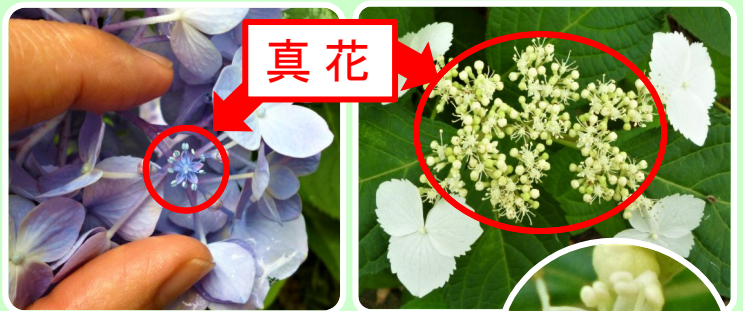


梅雨の時期に私たちの目を楽しませてくれるのがアジサイです。水車の里周辺や交流センターにはたくさんのアジサイがあり、競うように咲いています。

実は、アジサイの花びらに見える部分は萼(がく)が発達したもので、その中央に雄しべや雌しべが退化した小さな花があり、この部分全体を「装飾花(そうしょくか)」といいます。本当の花は、装飾花をかき分けると奥に隠れるようにあり、「真花(しんか)」といいます。ガクアジサイでは、装飾花の内側にあるのが真花です。

アジサイは、英語名を「Hydrangea (ハイドランジェア)」といい、「水の器」という意味です。雨に濡れてしっとりとした姿をうまく表していると思います。

インスタグラムやフェイスブックで水車の里周辺の様子を見ることができます。ぜひご覧ください。



普通のアジサイ(左上の写真)とガクアジサイ(右上の写真)の真花。真花の拡大写真(右の楕円内の写真)を見ると、非常に小さく地味なことがわかります。

アジサイには、様々な色や形のものがあります。



←田原水車の里愛護会

Facebookはこちら

<https://www.facebook.com/TaharaSuisya>

春の花々が実になりました

田原の春を飾った花々が、今の季節には実になっています。花と違って目立ちませんが、水車の里周辺を散策すると、意外に多くの植物が実をつけているのがわかります。中には食べられるものもあります。目についたものを、幾つか掲載しておきます。注意深く探してみると、さらに見つかるかもしれません。



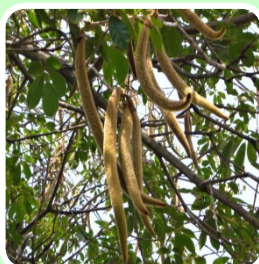
ウメの実
梅酒や梅干しの材料です。



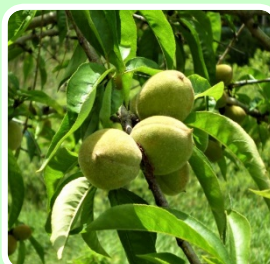
ビワの実
完熟すると食べれます。



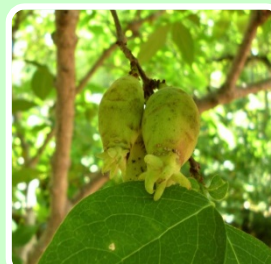
アケビの実
完熟すると甘いです。



イペーの実
食べれません。



ハナモモの実
残念ながら食べれません。



ロウバイの実
食べれません。



ミッキーマウスの木
の実。食べれません。

「田原夏祭り」開催決定！！



7月30日(土)午後6時～9時

※雨天の場合は中止します

★規模を縮小し、内容も少し変えて開催します

楽しいことが一杯…いっぱいあるよ

みんな遊びに来てね！



講座報告

認知症ってなんだいやら？～楽しく学ぶ認知症講座～

「劇団たはら」による寸劇
最近花子さんの様子が…
もしかしたら認知症かも？！



5月22日(日)中部地域包括支援センターと共催で「認知症講座」を開催しました。

地域の方にご協力いただき、寸劇を交えながら保健師による認知症の症状の説明や、認知症の人への接し方を楽しく学びました。

認知症の人への対応として、周りの人は驚かせたり急がせたりせず、また自尊心を傷つけないことや、まずは見守り穏やかに話しかけることが大切とのお話があり、受講者からは「寸劇があって楽しくわかりやすかった」「他人事ではなく自分事として受け止めることができた」などの感想があり、関心の高さがうかがわれました。



多くの方に受講していただきました



「劇団たはら」の劇団員の皆さん



保健師より、症状についての説明

令和4年6月 田原GGカップ争奪戦結果

三ヶ月に一回行われておりますカップ争奪戦が、6月2日(木)に28名が参加して、田原グラウンドで開催されました。今回も接戦で4～5位までと6～8位はプレーオフとなりました。結果は以下の通り。

- 優勝 佐藤節子(八大)
- 2位 永田昌三(三ヶ野)
- 3位 渡部千秋(八大)
- 4位 太田仁美(八大)
- 5位 鈴木君子(西島)
- 6位 水木 洋(八大)



左から、2位:永田、4位:太田、6位:水木、優勝:佐藤
3位:渡辺、5位:鈴木君子(敬称略)

田原地区 社協だより

地域づくり協議会福祉部会
☎35-4269
(田原交流センター内)
令和4年6月15日発行

とくし丸定期巡回開始 6/1

6月1日
東部台 10時半

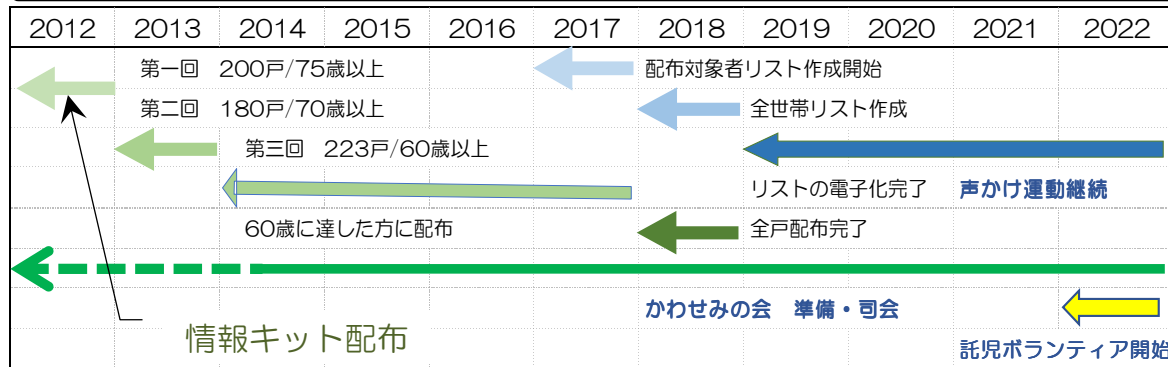


6月1日
東部台 11時



毎週水曜日にやってきます! 買物・おしゃべりを楽しんでください!

【福祉委員会・地区社協活動の担い手として】

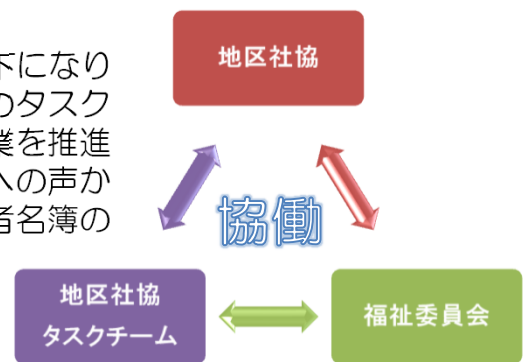


救急医療情報キットの配布から内容確認へと進化、現在は本来の福祉の目的である声かけを遂行中。地域の見守りの中心として活動しています。

地域福祉を充実させる

福祉委員会は、田原地域づくり協議会 福祉部(地区社協)の傘下になります。田原地区社協は、会長、事務局長の二人です。地区社協のタスクチームをつくり、社協全体の事業の企画立案、検討を行い、事業を推進しています。福祉委員会の方には社協の仕事の中から、高齢者への声かけを中心に、かわせみの会の準備司会、いっぺん配布用の高齢者名簿の確認などをお願いし、本年度からは田原小託児ボランティアのお手伝いもお願いしています。

またこれまで通り、田原交流センター行事の支援は積極的に行い地域の皆さんを見守ります。よろしくお願ひします。



本年度の福祉委員を紹介します ※敬称略

わたしたちが、本年度の福祉委員会のメンバーです。各地区の高齢者のお宅を訪問し、情報キットの内容を確認しながら、

「困っていることはないですか？」
「してほしいことはありますか？」
といった内容でお話を伺いたと思います。

どうぞ、お気軽にお話ください。



(会長)西島 山下 進



玉越 山本好夫



西島 鈴木輝夫



八大 箱山朝雄



東部台 梶原好次



東部台 田代 清



三ヶ野 高良 守



三ヶ野 柴田 進



明団 保坂邦雄



明団 杉浦日出男



明ヶ島 井口 章



明ヶ島 武部光兼